

社会・労働関係文献月録

2016.11.1 ~ 11.30 登録分

- ・分類表は2015年9・10月号(683・684号)に掲載されています。
- ・掲載文献は当研究所で閲覧・複写(セルフコピー10円/1枚)できます。
- ・来館せずに掲載文献の閲覧を希望する場合(依頼コピー)は、複写料金(依頼コピー40円/1枚)と送料実費で承ります。詳しくはお問い合わせください。
- ・本誌の定期購読者には、掲載文献の依頼コピー料金の割引(10円/1枚)がありますので、お申し出ください。

法政大学大原社会問題研究所編
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel: 042-783-2305 fax: 042-783-2311
e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

文献資料名 *書名 編著者名等 収録誌名 発行所 巻号 発行年月

I 理論・一般

0. 総記					
特集 世界の人口の新たな動き					
世界の人口爆発再来か?: 国連の新人口推計が示唆するもの	阿藤誠	統計	九州大学出版会	67-6	2016.6
アジアにおける年齢構造転換と経済成長	小川直宏				
アフリカの高出生率と家族計画に焦点を当てて	大橋慶太				
寿命停滞・低下をもたらした事象から見る世界の死亡率の動向	林玲子				
国際人口移動の世界的潮流と受入国・送出国の人口動向への影響	大崎敬子				
*台湾の企業と企業家	朝元照雄, 中原裕美子編著	九州大学出版会			2016.3
*東アジアにおける中小企業のグローバル展開	黄完晟編	九州大学出版会			2016.3
*自由の条件	猪木武徳著	ミネルヴァ書房			2016.9
*入門 現代日本の経済政策	岡田知弘, 岩佐和幸編	法律文化社			2016.8
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論					
特集 一億総活躍の中の男女共同参画——第4次基本計画を読む					
女性と貧困	宮本みち子	生活経済政策	九州大学出版会	646	2016.3
DVの根絶に向けた支援体制の再構築	桑島薫				
「第11分野 男女共同参画の視点に立った防災・復興体制の確立」について	皆川満寿美				
特集 フェミニスト視点で見る選挙の争点					
「新翼賛体制」にどう立ち向かうか	竹信三恵子	女たちの21世紀	九州大学出版会	86	2016.6
自民党「日本国憲法改正草案」を読み解く	中野麻美				
憲法24条(両性の平等)の危機	角田由紀子				
軍事化に取り込まれる「女性活躍」	佐藤文香				
自己決定権の実現!	宮城恵美子				
女性たちの声を議会へ	三浦まり				
原伸子著『ジェンダーの政治経済学——福祉国家・市場・家族』(書評)	後藤宣代	政経研究		106	2016.6

特集 ジェンダー平等の今				
グローバル水準から日本のジェンダー平等を考える (インタビュー)	林陽子 聞き手：編集部	部落解放	727	2016.7
第四次男女共同参画基本計画と第二次安倍政権	皆川満寿美			
「男性中心型労働慣行」をどう変えていくか	竹信三恵子			
性にかかわる暴力をなくしていくためには	伊田広行			
メディアとジェンダー平等を考える	西村寿子			
特集 世界女性会議から20年——女性たちはいま				
北京で燃えて20年	船橋邦子	女たちの21世紀	81	2015.3
国連史上最高峰の北京会議	北沢洋子			
北京会議から20年(座談会)	石原みき子 上間愛 船橋邦子 永井よし子 聞き手：濱田すみれ			
北京会議以降の日本のフェミニズム運動	山口智美			
「女性活躍」推進	柳本祐加子			
「北京宣言」を私(たち)のものとするために	栗田隆子			
教育社会学とジェンダー				
特集 女性のライフコース				
パネルデータにみる女性のライフコース	久木元真吾	季刊家計経済研究	108	2015. Autumn
若年未婚女性の仕事・結婚・出産の希望パターン	田中慶子			
新規追加コーホートとの結婚・出産のタイミング、就業行動比較	戸田淳仁			
子どもの頃の居住地の女性就業と母親の就業が女性の労働供給に与える影響	水谷徳子			
「消費生活に関するパネル調査」新規対象の回収状況と回答傾向	坂口尚文			
2. 労働論				
労働と貧困	小越洋之助	政経研究	106	2016.6
3. 労使(資)関係論				
不当労働行為の救済手続は、どのように進められるのか	大内仲裁	中央労働時報	1206	2016.6
集团的労使関係を考える	濱口桂一郎	月刊労委労協	718	2016.6
6. 社会政策論				
幸福度をめぐる理念と政策	広井良典	週刊社会保障	2865	2016.3.7
7. 社会保障論				
社会保障のアイデンティティー	菊池馨実	週刊社会保障	2878	2016.6.13
8. 社会福祉論				
社会福祉とライツ・ベース・アプローチ	秋元美世	週刊社会保障	2878	2016.6.13
北欧型福祉システムとヨーロッパ・アジア型福祉システムの比較検討	田中きよむ, 霜田博史	高知論叢 社会科学(高知大)	111	2015.1
10. 労働科学, 人間工学				
特集 勤務間インターバルを確保する				
勤務間インターバル規制の意義	濱口桂一郎	労働の科学	70-10	2015.1
勤務間インターバル制の実情と課題	池添弘邦			
長時間労働と健康障害	岩根幹能			
「勤務間インターバル制度」は疲労対策の特効薬となりえるか?	久保智英			
全社員を対象に11時間の勤務間インターバル制度を導入	春川徹			

特集 労働生活をゆたかにする食				
産業保健と工場のスタッフが一体となった食生活の改善	大槻洋三	労働の科学	71-6	2016.6
健康経営のもとで社員食堂を活用した「プログラム」	林典江			
災害から学ぶ「労働生活と食」	松月弘恵			
食育・地産地消の取り組み	宮澤美子			
国際都市ロンドンの食事情から見えること	長須美和子			
消防職場の自炊がもたらすもの	須藤洋典			
11. 職業教育・能力開発・労働教育				
特集 混ざり交わる技術者教育				
実務に直結する学びを獲得できる PBL 教育	川田誠一	企業と人材	1041	2016.7
技術者の立場で考える、これからの技術者のキャリア	竹内健			
12. 社会運動論				
*鹿児島県憲法を守る会 原水爆禁止協議会の歴史	鹿児島県憲法を守る会・鹿児島県原水爆禁止誌編集委員会編	鹿児島県護憲平和フォーラム		2016.7
13. レイシズム, 差別				
特集 女性差別撤廃委員会総括所見を受けて				
女性差別撤廃委員会との「建設的対話」を	浅倉むつ子	労働法律旬報	1866	2016.6 月下旬
女性差別撤廃委員会 (CEDAW) における日本の第七・第八次報告書審査について	林陽子			
法の実効性確保と労働組合の責任・責務	板倉由実			
CEDAW の総括所見を活用し女性の働く状況を変えよう	柚木康子			
私たちの要求は「世界の常識」CEDAW 勧告を力に、要求運動前進を	長尾ゆり			
中国における人権問題の最近の動向	高橋孝治	葦牙	42	2016.7

II 労働問題

20. 総記				
日本型雇用と働く女子の運命	濱口桂一郎	ワークアンドライフ世界の労働	2016-3	2016.6
*新技術の労働に及ぼす影響に関する調査研究報告書	労働問題リサーチセンター	労働問題リサーチセンター		2016.3
23. 賃金問題				
特集 最低賃金 1500 円をめざして				
最低賃金 1500 円を求める AEQUITAS における主体とその思想	栗原耕平	賃金と社会保障	1660	2016.6 月下旬
「最賃 1500 円」運動	後藤道夫			
アメリカにおける Fight For 15 (15 ドルのための闘い) 運動	名取学			
特集 各政党に問う、同一労働同一賃金				
「夢物語」ではない、日本型の同一労働同一賃金を	藺浦健太郎	POSSE	31	2016.6
合理的な理由がない不利益取扱いをなくすために	谷谷正明			
「日本型」雇用と同一価値労働同一賃金のいいとこ取りをめざす	石橋通宏			
現場対策だけでは解決しない。税収・社会保障とセットで考える労働政策を!	山本太郎			
共通ルールの設定で均等な処遇の実現へ	堀内照文			
同一労働同一賃金を実現するジョブ型世界	木下武男			

24. 労働時間・ワークライフバランス				
Career Interruption of Japanese Women	Yanfei Zhou	Japan Labor Review	12-2	2015.Spring
「育児と介護のダブルケアの実態に関する調査」結果のポイント	男女共同参画局調査課	共同参画	90	2016.6
特集 仕事と介護の両立——離職しない柔軟な働き方				
介護離職と介護休業	池田心豪	ビジネス・レーパー・トレンド	487	2015.1
仕事と介護の両立を可能にする柔軟な働き方	高見具広			
いかに企業は従業員の仕事と介護の両立と高いモチベーション維持の両者を実現させるのか	松原光代			
いまなぜ生活時間なのか？（座談会）	毛塚勝利 浅倉むつ子 浜村彰 司会：龍井葉二	労働法律旬報	1849	2015.10月 上旬
労働時間から見たワーク・ライフ・バランスの研究	水野圭子	労働法律旬報	1849	2015.10月 上旬
生協における女性職員の人材マネジメントに関する課題	熊倉ゆりえ	協同組合研究	35-2	2016.6
特集 労働時間と生活時間の調和				
三越伊勢丹グループ	古川景一, 新村響子	季刊労働者の権利	315	2016.7月 Summer
カスミ	古川景一, 青龍美和子			
すかいらーく	古川景一, 今泉義竜			
アルペン	古川景一, 岩田整			
*「ホワイトカラー職種における勤務時間制度の柔軟化の諸課題」に関する調査研究報告書	労働問題リサーチセンター	労働問題リサーチセンター		2016.3
26. 非正規労働				
派遣法・労働契約申込みなし制度に伴うリスクと実務対応	小鍛冶広道	労働法学研究会報	2623	2016.6.15
特集 性別・年齢と非典型雇用				
性別・年齢等の属性と日本の非典型労働政策	濱口桂一郎	日本労働研究雑誌	672	2016.7
非典型雇用の階層構成と社会移動の趨勢	三輪哲			
国際比較でみる日本の非典型雇用	岩上真珠			
非正規従業員と組織からの支援認識	蔡芒錫			
非正規労働者の多様化と労働組合	禿あや美			
特集 非正規労働者の処遇改善に向けて				
すべての労働組合が、非正規労働者の組織化・処遇改善の取り組みを	村上陽子	労働調査	546	2015.1
非正規労働者の処遇改善に向けた取り組みと課題	高木晋			
非正規労働者の処遇改善までの道のり	松山全昭			
日本ハムユニオンにおける非正規労働者への取り組みと今後の展開	中林亮介			
小田急商事労組におけるパートタイマーの処遇改善にむけたこれまでの取り組みと課題について	溝口善輝			
非正規社員の正社員化と処遇改善の問題	佐古正明			
NTT 労組における非正規労働者の処遇改善に向けた取り組み	十川雅之			
特集 雇用の「身分化」をめぐる				
『雇用身分社会』を著して	森岡孝二	経済科学通信	140	2016.5
「雇用身分」および「雇用身分社会」とは何だろうか	伍賀一道			
派遣労働の現場から「改正」派遣法施行に向き合って	渡辺照子			

28. 女性労働				
女性のライフサイクルと就業に関する覚書	岸智子	南山経済研究 (南山大)	30-2	2015.1
女性と年金・年金と雇用	原佳奈子	企業年金	441	2016.7-8
特集 Why Is There a Persistent Gender Gap in the Labor Market?				
Determinants of the Gender Gap in the Proportion of Managers among White-Collar Regular Workers in Japan	Kazuo Yamaguchi	Japan Labor Review	13-3	2016. Summer
Gender-Based Job Segregation and the Gender Gap in Career Formation	Tomoko Komagawa			
Female Labor Participation and the Sexual Division of Labor	Junya Tsutsui			
Gender Disparities in Academic Performance and Motivation in STEM Subjects in Japan	Natsumi Isa, Ayumu Chinen			
*活躍する女性会社員の国際比較	渡辺峻, 守屋貴司編著	ミネルヴァ書房		2016.7
30. 若年労働				
若者雇用促進法と同一労働同一賃金法解説	五百旗頭千奈美, 源内正則	労働法学研究会報	2623	2016.6.15
特集 Labor Problems Facing Intermediate-Age Workers				
Changes Experienced by Intermediate-Age Workers in Japan's Labor Market	Ryo Kambayashi, Yuko Ueno	Japan Labor Review	13-1	2016. Winter
Current Status and Issues Facing Employees of Intermediate Age in the Workplace	Sumiko Ebisuno, Sakae Oguma, Yasuo Murasugi			
Work-Life Conflict in the Intermediate Age Bracket	Sachiko Kuroda			
Study on Legal Issues Involving Intermediate Age Brackets	Toshiko Kanno			
32. 障害者労働				
オーストラリアの授産施設における障害者の賃金査定基準(一)	中川純	労働法律旬報	1865	2016.6月 上旬
オーストラリアの授産施設における障害者の賃金査定基準(二)	中川純	労働法律旬報	1866	2016.6月 下旬
オーストラリアの授産施設における障害者の賃金査定基準(三)	中川純	労働法律旬報	1867	2016.7月 上旬
33. 外国人労働				
「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律案」「出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案」の問題点	仲野智	社会保障	467	2016. 夏
35. 労災, 職業病, 健康問題				
特集「ブラック部活」その1				
もはや黙ってはいられない! 「ブラック部活」の実態(座談会)	結城毬(仮名) 横井早記(仮名) 松丸正 司会進行: 小野田正利	季刊教育法	189	2016.6
運動部顧問の教師, 長時間勤務の下での過労死	松丸正			
教員の長時間労働に拍車をかける部活動顧問制度	大橋基博, 中村茂喜			
鳥居建仁先生の公務災害認定裁判を振り返って	杉林信由紀			

特集 メンタルヘルス対策の現状と課題				
これからの職場のメンタルヘルスに向けて	島津明人	労働調査	553	2016.6
実効性のあるストレスチェックに向けて	友常祐介			
職場のメンタルヘルス対策の今後の展開方法	中村美紀			
精神障害に関する事案の労災補償状況の動向	水島郁子			
ストレスチェック制度「元年」, その評価と課題, 労働組合としての取り組み	丸田満			
NTT 労組におけるメンタルヘルス対策の取り組み	大方幹子			
違法状態が放置された教育現場の労働安全衛生体制	藤川伸治			
特集 働きやすい医療機関づくり——企業と連携して				
医療機関と企業が協働した勤務環境改善について	中野孝浩			
39. 福祉労働・ケア労働				
高齢者福祉の最前線で「福祉は権利」の旗を高く掲げて	西岡健二	月刊全労連	231	2016.5
特集 保育士・介護士の処遇改善に向けて		労働法律旬報	1867	2016.7 月上旬
現場の声不在と「家事ハラ」が招く低待遇	竹信三恵子			
保育士の働き方と労働問題	三井文代			
介護労働者の働き方の現状と労働問題	西浦哲			

III 労働運動

41. 労働組合・運動論				
特集 連合シンポジウム これからの集団的労使関係を問う——現場と研究者の対話		連合	28 - 9	2015.12
集団的労使関係をめぐる現状と課題 (講演)	仁田道夫			
現場 × 研究者	小畑明 呉学殊 松井健 水町勇一郎 宮本礼一 後藤嘉代 村上陽子 神林龍 新谷信幸 濱口桂一郎			
*女・オルグ記	伍賀借子著	ドメス出版		2016.6
43. 地域別, 産業別共闘				
相談者の期待にこたえ, 組合の力で解決するために	菅田敏夫	月刊全労連	231	2016.5
地域の労働者・住民と戦争法かならず廃止	川上裕光	月刊全労連	231	2015.11
44. 単産, 単組				
「広島電鉄」全正社員化の経緯と成果	佐古正明, コメント: 山垣真浩	職場の人権	95	2016.6
45. 団体交渉, 労働協約				
労働組合の活性化のために	井上俊幸, コメント: 下藤哲夫	職場の人権	95	2016.6
46. 賃金闘争 (含 生活改善闘争)				
特集 連合 2016 春季生活闘争中央討論集会 すべての働く者の処遇を改善! 「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環実現!		連合	28 - 9	2015.12
2015 ~ 2016 年度 経済情勢報告	中城吉郎			
企業貯蓄を質上げに回すことこそ日本経済再生の唯一の途 (講演)	脇田成			
51. 教育文化宣伝活動				
「明日へ」, 韓流アイドル労働映画に号泣	篠田徹	連合	28 - 9	2015.12

52. 労働組合と政治				
特集 新たな運動のうねりで政治を動かす		月刊全労連	231	2016.5
安倍政権のグローバル競争大國化に対する国民的反撃	二宮厚美			
未来(あす)を選択する2016年参議院選挙	小田川義和			
TPPの内容と批准阻止の展望	内田聖子			
オール沖縄の発展・強化をめざして	嶺間信一			
全国に先駆けて統一候補が誕生 執念をもってかならず戦争法廃止、参院選勝利	重松淳平			
安倍政権打倒し、原発再稼働・福島切り捨て政治の転換を!	野木茂雄			
たたかいはこれからが山場 TPP 批准阻止! 北海道を守れ	出口憲次			
54. 労働者福祉・協同組合運動				
特集 日本協同組合学会 第35回大会 シンポジウム		協同組合研究	35-2	2016.6
韓国における協同組合運動の新展開	金亨美			
多様な市民アソシエーションとガバナンスとしての新しい協同	馬頭忠治			
社会的・連帯経済の担い手としての協同組合	富沢賢治			
地域における「生活協同」と生活協同組合の役割・制約・可能性	向井忍			
介護系ワーカーズ・コレクティブのメンバーが抱えるトリレンマ問題	橋本りえ			
正社員化、60歳以上の労働条件改善など実現	三宅洋	月刊全労連	231	2016.5

IV 経営労務

61. 人的資源管理・人材活用・リストラ				
訪問・通所介護事業における人材マネジメント	山田貴之	日本政策金融公庫調査月報	94	2016.7
特集 人手不足と人材確保の動向——実態と労使の取り組み		ビジネス・リーダー・トレンド	496	2016.7
人材不足企業の7割超が深刻化や慢性的な継続を予想	渡辺木綿子, 新井栄三, 荻野登			
希望に沿った柔軟な勤務体系や人員配置で看護師を確保・定着	新井栄三			
人手不足を背景に人材の確保・定着策を模索	新井栄三, 荒川創太, 渡辺木綿子, 吉田和央			
64. 定年制, 退職金, 企業年金				
特集 確定拠出年金について		年金と経済	34-3	2015.1
確定拠出年金制度の現況と今後の課題	板屋安規			
年金における公私の役割分担	西村淳			
個人型DCの制度改正の意義	重元博道			
賃金に連動する公的年金に上乘せされる確定拠出年金の最適資産配分について	臼杵政治			
イギリスの私的年金改革の変遷と最近の動向	菅谷和宏			
米国DC加入者の動向・サービスのトレンドと深化	小泉徹也			
特集 企業年金二法15周年を迎えて——更なる普及・拡大を図るために		企業年金	441	2016.7-8
寄稿	小野正昭			
寄稿	和田貴一			

特集 企業年金の普及・拡大に向けた見直し——DC法改正とリスク分担型企業年金	企業年金	441	2016.7-8
リスク分担型企業年金の概要と実施にあたっての論点	向井洋平		
66. 教育・訓練			
特集 日本企業に今、必要な“主張する技術”			
コンフリクトを回避せず解決する基本と真髄とは	鈴木有香	人材教育	331
受け身でも攻撃的でもない自己主張“アサーション”	大串亜由美		
相手の利益を語ることで、心を動かし、行動に導く	脇谷聖美		
68. 安全衛生管理			
中国への技術協力で感じたこと	林雅彦	ワークアンドライフ世界の労働	2016-3
69-2. 高齢者雇用			
特集 高齢者雇用の推進に役立つQ & A			
高齢者雇用はなぜ必要か	荒川創太	エルダー	38 - 7
継続雇用時の雇用管理上の留意点	松尾安藏		
継続雇用者に対する評価と処遇	松尾安藏		
高齢期に向けた職業能力開発	広田薫		
特集 人材不足と高齢者雇用			
介護業界の「魅力ある職場づくり」と高齢者に活躍してもらうためのポイント	栗原知女	エルダー	38 - 8
建設業における高齢者雇用のポイント	青垣智則		

V 労働・社会政策

70. 総記			
地道な政策の積み重ねが10年20年後に実を結ぶ (インタビュー)	今泉文彦 インタビューアー： 永山利和	季刊自治と分権	64
特集 憲法と地方自治——地方自治制度施行70年			
憲法第8章「地方自治」の70年と安倍「非立憲」改憲の危険性	小林武	季刊自治と分権	64
憲法の「全体の奉仕者」の意味するもの	晴山一穂		
社会福祉の危機と地方自治体	浜岡政好		
代執行訴訟和解の意味と今後の争点	新垣勉		
特集 多世代協同の持続可能な地域づくり——「小さな拠点」と「協同労働」			
社会的困難を抱える当事者を中心にした仕事おこしと地域づくりの主体形成	竹森幸太	所報協同の発見	283
登米市におけるワーカーズコープの地域づくり協同実践の展開に向けて	大高研道		
地域再生法の概要	鳥村博		
特集 原発再稼働を問い直す			
原発維持は現実的な政策か？	小森敦司	都市問題	107-7
揺れる司法判断	井戸謙一		
原子力時代の終焉？	小野一		
期待と不安の中の伊方原発	藤中潤		
耐震安全性の観点から原発再稼働を問う	立石雅昭		
米国サンオノフレ原発廃炉を決定付けた民主的手法	堀潤		

特集 新たな「移民政策」と女性				
外国人家事支援人材制度の闇	竹信三恵子	女たちの21世紀	83	2015.9
世界のフィリピン家事労働者たち	ロドラ・A・アバノ			
香港の移民家事労働者	イブ・ピユイ・ユ			
入管法改定案	丸山由紀			
技能実習生法案は女性労働者を保護するか	大曲由起子			
技能実習制度拡大によって今後どうなるか	早崎直美			
福島の移住者たち	土田久美子			
外国人女性が日本で暮らすこと（インタビュー）	武内ジェーン まとめ：濱田すみれ			
JFC 母子と入管政策	藤本伸樹			
*教育の再定義	小玉重夫編	青弓社		2016.4
*学力・心理・家庭環境の経済分析	赤林英夫、直井道生、 敷島千鶴編著	有斐閣		2016.6
*ソーシャル・キャピタルの世界	稲葉陽二、吉野諒三 著	ミネルヴァ書房		2016.8
*知識経済をジェンダー化する	S. ウォルビー、 H. ゴットフリート、 K. ゴットシャル、 大沢真理編著・編訳	ミネルヴァ書房		2016.8
71. 雇用・労働市場政策				
Labor Mobility and Employment Policy	Yoichi Shimada	Japan Labor Review	12-2	2015.Spring
76. 社会保障政策				
出生率回復と子育て支援	丸尾直美	週刊社会保障	2861	2016.2.8
2016年度診療報酬改定を振り返って	野口晴子	週刊社会保障	2865	2016.3.7
特集 構造改革の新たな手法としての「KPI改革」		賃金と社会保障	1659	2016.6月 上旬
「経済・財政再生アクション・プログラム」とKPI改革	川上哲			
責任無能力者が引き起こした事故の被害者はいかにして救済されるべきか	佐野雅則			
健保組合データを活用した患者受療状況の分析	棟重卓三	社会保険旬報	2641	2016.6.1
再度「厚生労働省分割論」を考える	増田雅暢	週刊社会保障	2879	2016.6.20
患者申出療養制度導入の意義と課題	李忻	週刊社会保障	2880	2016.6.27
英国の二次医療と病院トラスト群整備	西田在賢	社会保険旬報	2643	2016.6.21
英国の研究者との交流	西田在賢	社会保険旬報	2644	2016.7.1
シルバー民主主義への対抗策	小塩隆士	週刊社会保障	2881	2016.7.4
子育て施策は雇用保険料の引き上げでも	結城康博	週刊社会保障	2881	2016.7.4
社会保障政策の優先順位	矢野聡	週刊社会保障	2882	2016.7.11
77. 社会福祉・貧困・就業支援政策				
社会福祉法人をはじめとする公益法人に対する法人税制等について（下）	医療福祉と経営を考 える研究会	社会保険旬報	2641	2016.6.1
インドネシアにおける高齢者の力を活かした健康づくりの活動	安留孝子	週刊社会保障	2879	2016.6.20
認知症の人の在宅生活を支援する地域包括ケアに関する研究	原直子、佐藤ゆかり、 香川幸次郎	厚生指標	63-6	2016.6
特集 公・共・私再編：地方におけるニーズ充足の新しい動き		生活経済政策	650	2016.7
逆算的リアリズムからの生活保障	猪飼周平			
生活保護受給者に対する自立支援の新たな試み	松本淳			
「協同」の視点から考える環境資源の地域管理	早尻正宏			
まちづくりの政治経済学に向けて	吉弘憲介			

特集 介護から社会が見える——超少子高齢社会を描く				
超少子高齢社会をどのような社会として描くか	神野直彦	季刊福祉労働	151	2016. Summer
深刻化する介護人材不足の探求	結城康博			
「介護のある暮らし」から遠ざかる介護保険	小竹雅子			
サービス付き高齢者向け住宅急増の背景と問題点	中村寿美子			
見逃されてきた若年介護者の問題	武田卓也			
文化運動としての介護	深田耕一郎			
「認知症の人にやさしいまち」を形にする	森俊夫			
介護／介助労働の現場から（座談会）	新井智 白崎朝子 高木成未 柳本文貴 司会：石毛鏡子			
若年層の貧困と最低賃金 1500 円のリアリティ（インタビュー）	後藤道夫 聞き手：井上伸	KOKKO	11	2016.7
基調報告	尾藤廣喜	社会保障	467	2016. 夏
特集「貧困」の広がり各地の取組				
子どもたちの居場所づくり	白旗眞生	社会保障	467	2016. 夏
シングルマザーと子どもたちへの支援、待ったなし	寺内順子			
子どもの口から見える「格差と貧困」	岩下明夫			
「障害乳幼児の療育に応益負担を持ち込ませない会」の取り組みについて	池添素			
悲惨な事件をどうなくせるのか	藤岡拓郎			
*字幕とメディアの新展開	柴田邦臣, 吉田仁美, 井上滋樹編著	青弓社		2016.4
*「つなぐ支援」から「つながる支援」へ	社会的包摂サポート センター編集・監修	不明		2015.1
*ソーシャルワークの倫理と価値	サラ・バンクス著 石倉康次, 児島亜紀子, 伊藤文人監訳	ミネルヴァ書房		2016.7
78. 労働法・社会保障法				
「多様な働き方」への対応について	山畑茂之	人事管理 REPORT	54-3	2016.6
女性活躍推進法について（講義）	高橋弘子	中央労働時報	1206	2016.6
特集 日韓労働法フォーラム——労働市場改革と労働法の課題				
日本における労働法の規制緩和と政策——労働法規制の規範論	唐津博	労働法律旬報	1865	2016.6 月 上旬
アベノミクスの雇用改革	浜村彰			
一九九〇年代以降の韓国における労働関係法上の規制緩和と政策	文武基, 翻訳：徐兪希			
朴槿恵政府の労働改革と労働法の争点	盧尙憲			
降職・降格をめぐる法律実務	高伸幸雄	労働法学会研究会報	2608	2015.11.1
*働き方改革と雇用における参入・展開・退出の法的課題	労働問題リサーチセ ンター	労働問題リサーチ センター		2016.7
79. 労働判例・社会保障判例				
静岡知的障害者施設交通事故死事件		賃金と社会保障	1659	2016.6 月 上旬
二審 静岡知的障害者施設交通事故死事件・東京高等裁判所判決（平成 27 年 10 月 29 日）		賃金と社会保障	1659	2016.6 月 上旬
東京メトロ（論旨解雇・本訴）事件	東京地方裁判所	労働判例	1133	2016.6.15
国・岐阜労基署長（アピコ関連会社）事件	名古屋地方裁判所	労働判例	1133	2016.6.15

四国化工機ほか1社事件	高松高等裁判所	労働判例	1133	2016.6.15
大阪市・大阪シティバス事件	大阪地方裁判所	別冊中央労働時報	1497	2016.6
定年退職後再雇用された嘱託社員と正社員との労働条件の相違が労働契約法20条違反とされた事例	慶谷典之	労働法令通信	2422	2016.6.28
四日市インスリン事件	芦葉甫	賃金と社会保障	1660	2016.6月 下旬
市進事件	東京高等裁判所	労働判例	1134	2016.7.1
学校法人追手門学院（追手門学院大学）事件	大阪地方裁判所	労働判例	1134	2016.7.1
NHK（フランス語担当者）事件	東京地方裁判所	労働判例	1134	2016.7.1
実務に活かす平成27年の重要労働判例解説	森戸英幸	労働法学会報	2624	2016.7.1
特集 JAL 不当労働行為事件・東京高裁判決				
解題	本久洋一	労働法律旬報	1850	2015.10月 下旬
JAL 不当労働行為事件・東京地裁宛意見書	本久洋一			
会社更生手続下における更生管財人ディレクターの発言	竹村和也			
JAL 不当解雇撤回と不当労働行為救済の闘い	長澤利一			
JAL 不当労働行為（支配介入）事件・東京高裁判決				
労災労働者の所属事業場名の開示ほか	高橋正人	静岡大学法政研究 （静岡大）	20-1	2015.8
日本 IBM 事件・東京地裁判決		労働法律旬報	1867	2016.7月 上旬
中津市（特別職職員）事件	最高裁判所第三小法 廷	労働判例	1135	2016.7.15
長澤運輸事件	東京地方裁判所	労働判例	1135	2016.7.15
生コン製販会社経営者ら（会社分割）事件	大阪高等裁判所	労働判例	1135	2016.7.15
ハマキョウレックス（差戻審）事件	大津地方裁判所彦根 支部	労働判例	1135	2016.7.15
日産自動車ほか（派遣社員ら雇止め等）事件	東京高等裁判所	労働判例	1135	2016.7.15
80. 労働委員会				
全日本海員組合（石川団交拒否）不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1206	2016.6
沖縄セメント工業不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1206	2016.6
順正学園事件		別冊中央労働時報	1497	2016.6
東急バス（第二事件審査再開）事件		別冊中央労働時報	1497	2016.6
労使癒着解消のためとするチェック・オフ廃止と支配介入の成否	小川正	月刊労委妥協	718	2016.6

VI 世界労働

91. アジア				
ミャンマー総選挙 「地滑り的大勝」生んだ民主化への熱意	中嶋滋	連合	28 - 9	2015.12
93. ヨーロッパ				
運動の力で緊縮財政政策を転換	布施恵輔	月刊全労連	231	2016.5
第326回 ILO 理事会報告座談会	政府：勝田智明 労働：桜田高明 使用者：松井博志 司会：木村愛子	ワークアンドライ フ世界の労働	2016-3	2016.6

Ⅶ 歴史

101. 生活・労働史 (日本)				
江戸時代の大原家	山本太郎	大原孫三郎・総一郎研究	創刊号	2015.1
大正期の岡山孤児院の大原孫三郎理事の経営手法とその思想 (一)	菊池義昭	大原孫三郎・総一郎研究	創刊号	2015.1
*原爆にも部落差別にも負けなかった人びと	大塚茂樹著	かもがわ出版		2016.6
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本)				
特集 女性解放と初期社会主義				
日米初の社会主義女性誌『ソーシャリスト・ウーマン』と『世界婦人』	大橋秀子	初期社会主義研究	26	2016.6
元始, 女性は太陽であった	内藤酬			
近代女性の原像	岩崎稔			
105. 社会福祉史				
*社会福祉事業の生成・変容・展望	鶴沼憲晴著	法律文化社		2015.11
109. 労働運動史 (外国・国際)				
両大戦間期イギリスにおける国民健康保険制度と炭鉱労働者	梅垣宏嗣	南山経済研究 (南山大)	30-2	2015.1
特集『大杉栄全集』完結記念				
大杉栄全集の興亡	山泉進	初期社会主義研究	26	2016.6
大杉栄たちの虐殺を世界に伝えたアナキストの情報ネットワークについて	田中ひかる			
大杉栄の「故郷」, そして親族について	手塚登士雄			
『大杉栄全集』書簡篇余滴	大和田茂			
大杉栄「居住地・収監地・移動行程」年譜	富板敦			

お詫びと訂正

本誌 700 号 (2017 年 2 月号) に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

58 頁, 表 1 (誤) 衣装部屋 → (正) 衣装部員

71 頁, 図左下

